ロータリー２０２５～２０２６年度
UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう
第２８４０地区　２０２５～２０２６年ロータリーのテーマ
館林ロータリークラブ会報
R.I 加盟承認１９５８年６月２日
Club ID　１３９５６

２０２５年１０月３１日(金)　第３２５６回例会報告（Ｎｏ，１４）

点　鐘・ソング　奉仕の理想

― 会　長　挨　拶 ―

本島　克幸　会長

皆様、こんにちは。 日に日に秋の深まりを感じる季節となりました。本日の例会にご多忙の中、ご出席いただき、心より感謝申し上げます。

さて、本日で 10 月も終わり、いよいよ深秋へと移り変わります。山々は美しい紅葉に彩られ、目に鮮やかな季節を迎えました。ロータリーの活動においても、この実りの秋のように、私たちの奉仕の精神がさらに深まり、地域社会に豊かな実りをもたらすことを願っております。

さて、そのような実りの秋ではございますが、今年は全国的に、熊による被害が多発しているという大変憂慮すべき状況が続いております。報道によると、県内の沼田市を含む広範囲で目撃情報や被害報告が相次いでおり、市民生活に大きな不安を与えています。

登下校時や畑仕事をされる方々はもちろん、レジャーで山に入られる際も、厳重な警戒が必要です。この状況は、単に自然災害として片付けられるものではなく、人間と自然との共存という、私たちの地域社会が抱える大きな課題を改めて突きつけていると言えるでしょう。

このような不安な状況下だからこそ、ロータリークラブの使命が重要となります。私たちの「奉仕の理想」は、地域社会の安全と安心に寄与することにも繋がります。会員の皆様には、ご自身とご家族の安全を第一に考えていただくとともに、地域で不安を感じている方々への声かけや、情報共有といった小さな奉仕活動も意識して取り組んでいただければ幸いです。

地域を照らすロータリーの灯を絶やさぬよう、本日も有意義な例会となりますよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。 ありがとうございました。

― お客様のご紹介 ―

館林市　副市長　相澤　均　様

米山奨学生　シェルパ・ニマ・テンディ　様

― 会　務　報　告 ―

本島　克幸　会長

Ｒ　７．１０．２４（金）地区リーダーシップセミナー　　於・ホテルメトロポリタン高崎
参加者　本島　克幸・藤島　　厚
Ｒ　７．１０．２４（金）ＲＩ会長代理ご夫妻歓迎晩餐会　　於・ホテルメトロポリタン高崎
参加者　本島　克幸・藤島　　厚
Ｒ　７．１０．２５（土）地区大会
　　於・高崎芸術劇場／ホテルメトロポリタン高崎
参加者　本島　克幸・藤島　　厚・荒木千津子
　　飯塚　一成・石川　長司・石倉　利昭
　　上野　和路・小池　敏郎・毛塚　　宏
　　小暮　雅丈・小堀　良武・関井　宏一
　　中世　吉昭・長柄　　純・根岸　利正
　　山本　　樹
　　米山奨学生　シェルパ・ニマ・テンディ

今 後 の 予 定

Ｒ　７．１１．　１（土）・２日（日）たてばやし国際交流まつり　於・城沼公民館
Ｒ　７．１１．　８（土）第２回地区補助金委員会
対象者　山本　　樹　　於・前橋問屋センター会館
Ｒ　７．１１．　８（土）米山学友会イベント「碓氷峠路探訪」　於・碓氷峠
対象者　長柄　光則・齊藤　一則
　　米山奨学生　シェルパ・ニマ・テンディ
Ｒ　７．１１．　９（日）ＲＬＩセミナーパートⅢ　於・前橋問屋センター会館
対象者　山本　　樹・中世　吉昭・関井　宏一
Ｒ　７．１１．１３（木）館林市健康づくり推進懇話会
対象者　中世　吉昭　　於・館林市保健センター
Ｒ　７．１１．１７（月）イルミネーション点検作業　於・谷田川倉庫
Ｒ　７．１１．１８（火）第４分区Ｂ会長・幹事会　於・よねや西口店
対象者　本島　克幸・藤島　　厚・山本　　樹
Ｒ　７．１１．２１（金）２０２６－２７年度理事・役員指名委員会　於・増喜
対象者　新井　　保・野辺　昌弘・坂村　吉保
　　齊藤　　要・田部井孝一・小暮　雅丈
　　小暮　高史・宮内　敦夫・小池　敏郎
　　大澤　孝司・長柄　　純・瀬山　欣春
　　毛塚　　宏・谷田川敏幸・石川　長司
　　上野　和路・横田　善次・関井　宏一
　　オブザーバー
　　本島　克幸・藤島　　厚
　　山本　　樹・中世　吉昭
Ｒ　７．１１．２２（土）第１回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議
対象者　小暮　雅丈　　於・前橋問屋センター会館
Ｒ　７．１１．２２（土）イルミネーション設置作業　於・駅前通り
Ｒ　７．１１．２２（土）イルミネーション設置作業懇親会　於・ジョイハウス桃林
Ｒ　７．１１．２７（木）本島年度第２回親睦ゴルフコンペ　於・森の宮カントリー倶楽部
Ｒ　７．１１．２９（土）米山選考会面接委員　オリエンテーション
対象者　齊藤　一則　　於・ロイヤルチェスター前橋
Ｒ　７．１１．２９（土）米山学友会「忘年会」　於・ロイヤルチェスター前橋
対象者　長柄　光則
　　米山奨学生　シェルパ・ニマ・テンディ
Ｒ　７．１１．３０（日）新会員セミナー　於・エテルナ高崎
対象者　海宝　雄人・松本　隆志・島田　直樹
　　田中　聡美・新井　律子
Ｒ　７．１２．　６（土）イルミネーション点灯式・慰労会　於・吉川
Ｒ　８．　１．２５（日）職業奉仕セミナー　於・前橋問屋センター会館
対象者　本島　克幸・藤島　　厚・飯塚　一成
Ｒ　８．　２．　７（土）第４分区Ｂ　ＩＭ　於・ニューミヤコホテル館林
Ｒ　８．　６．１３（土）～１５（月）親睦家族旅行　於・台湾

― 幹　事　報　告 ―

藤島　　厚　幹事

１．例会場・例会時間の変更

◆太田ＲＣ

１１月　６日（木）→夜間例会（ガバナー公式訪問）
　点　鐘　１８：３０
　会　場　ロイヤルチェスター太田
１１月２０日（木）→　移動例会
　会　場　米山梅吉記念館

◆太田中央ＲＣ

１１月２１日（金）→　通算第１５００回記念例会
　・太田駅南口清掃　７：３０～
　・記念夜間例会
　　点　鐘　１９：００
　　会　場　ダニエルハウス
１１月２８日（金）→　休　会
　（定款第７条第１節（ｄ）により）

◆沼田ＲＣ

１１月　２日（日）→　社会奉仕委員会・地区補助金事業
　「パラスポーツ体験」を例会とする
１１月　４日（火）→　休　会
　（定款第７条第１節（ｄ）により）
１１月１１日（火）→　１１月２４日（月）
　第５分区ＩＭに振替
１１月２５日（火）→　休　会
　（定款第７条第１節（ｄ）により）

２．会報、週報

◆館林東ＲＣ　→　１０月会報

３．その他

◆ガバナー事務所

①青少年交換委員会・ホストクラブオリエンテーションのご案内
【日　時】１１月１６日（日）１０：００～１６：３０
【会　場】前橋問屋センター会館
【対象者】荒木千津子
②米山学友会イベントについてのご連絡

③新「学習トピック」のご案内＆クラブ細則等ご共有のお願い
④第１回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議のご案内
【日　時】１１月２２日（土）
登　録　１３：３０～１４：００
会　議　１４：００～１６：３０
【会　場】前橋問屋センター会館
【対象者】小暮　雅丈
⑤新会員セミナーのご案内
【日　時】１１月３０日（日）
登録受付　１４：３０～１５：００
セミナー　１５：００～１６：３０
懇 親 会　１６：４０～１８：００
【会　場】エテルナ高崎
【登録料】一人４，０００円
（セミナーのみご参加の場合　一人１，０００円）
※地区役員は懇親会にご参加の方のみ一人４，０００円
【対象者】小暮　雅丈・海宝　雄人・松本　隆志
島田　直樹・田中　聡美・新井　律子

◆大泉ロータリークラブ
９ＲＣ親睦チャリティゴルフ大会賞品のご送付

◆高崎北ロータリークラブ
地区大会お礼状のご送付

― 委　員　会　報　告 ―

小池　和敏　S・A・A

例会出席報告

通算３２５６回例会

会　員　数 出席率算出会員数	５５名 ５２名
出 席 者 数	３３名
欠 席 者 数	１９名
出　席　率	63.46%
前前回修正	64.15%～81.13%

ニコニコ BOX 委員会　長柄　光則　委員長

― ニ コ ニ コ Ｂ Ｏ Ｘ ―

☆本島　克幸会長　大変頂きました
相澤副市長、卓話ありがとうございます。

☆山本　樹副会長　大変頂きました
本日は相澤副市長、講話よろしくお願いいたします。今日で６４歳になりました。高齢者の仲間入りまであと１年です。充実した年にしたいと思います。

☆藤島　厚幹事　頂きました
先週は地区大会お疲れ様でした。本日は相澤副市長、卓話宜しくお願い致します。

☆小暮　高史会員　大変頂きました
相澤副市長さん、ようこそいらっしゃいました。心より歓迎いたします。

☆小池　敏郎会員　頂きました
本日は相澤副市長、ご来訪ありがとうございます。東毛地区発展の為、宜しくご指導お願いいたします。本日は卓話、ありがとうございます。

☆関井　宏一会員　大変頂きました
地区大会、大変お世話になりました。館林市副市長、本日はよろしくお願い申し上げます。

☆中世　吉昭会員　頂きました
本日は相澤副市長、卓話よろしくお願いいたします。

☆磯野　哲也会員　頂きました
いよいよ気温も下がってきて、冬らしくなってきました。皆様、体調には気を付けてください。また本日は、相澤様、卓話宜しくお願い致します。

☆長柄　光則会員　頂きました
本日は相澤副市長、卓話よろしくお願いいたします。久しぶりの出席です。今日はハロウィンで子供

たちは思い思いの衣装をまとって楽しんでいました。子供たちが幸せでありますように。

☆安間　崇人会員　頂きました

相澤副市長、卓話よろしくお願いいたします。

☆新井　律子会員　頂きました

相澤副市長、本日はよろしくお願いいたします。

－卓　話－

プログラム・健康増進委員会　安間　崇人　委員長

館林市　副市長　相澤　均　様

皆さん改めましてこんにちは。ご紹介いただきました館林市副市長の相澤でございます。お集まりの皆様方には日頃から館林市政の推進にあたり、多大なるご理解とご協力を頂戴しております。改めて深く感謝を申し上げます。私ども市役所の職員、及び地方自治体の存在理由は、住民福祉の向上を目的としております。皆様の四つのテストを拝見いたしますと、目指すところは同じである、人が安心して幸せに暮らせる、平等な社会を作っていくという目標が一緒であると勝手ながら感じさせていただきました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

本日はお時間を頂戴いたしまして、大きなタイトルですが、地域の経済と発展がどのように至ったらいいかと普段から取り留めなく、いろんなことを考えています。そのことを本日はお話をさせていただければと思います。一つお断りしておくことは、私が普段考えていることであり、市役所がこれをやりますというお約束ではありません。このようにできてたらいいなと真剣に思ってますが、来年度の予算でこれを始めるというようなお約束はできません。一緒にこんな風になっていけば、私たちの地域がより健全に発展していけるだろうというヒントといいますか、私の考えを聞いていただければと思います。

まず最初に邑楽館林地域が稼ぐ力を伸ばして、選ばれるまちへ進んでいくために、自分が考えております三つの柱ＡＢＣをお話させていただきます。その具体的なABCに入る前に、まず現状認識、それがこれからのビジネス等のチャンスに繋がっていくかを触れさせていただきます。

現状といたしましては、少子高齢化、人手不足、商品のオンライン化、厳しい課題が並んでおります。一方でリモートワークの定着、観光の回復、グリーン投資の拡大、インバウンドの再拡大と社会全体から見れば追い風であると思います。この館林地区には強みがあります。首都圏全域から1、2時間でアクセスして来られる。他に皆様のご努力により、ものづくりの蓄積がある。利根川水系の自然、里沼、城下町の景観、つつじや分福茶釜に象徴される個性として、日本一暑い街として培ってきた暑熱対策の知見、こういった財産がございます。本日のメッセージは一つになっていきます。強みの再編集で稼ぐ力を伸ばす。常にある資産を、時代に合わせて組み直して価値に変えていく。そういうことが実行できるように自分の思いをお伝えしたいと思います。

まず、経済発展の三本柱に入りますと、中小企業の稼ぐ力を上げていくというようなことを考えました。そのための活動として、一つ目の手段としては、スモールDXを横展開させて活用していくことでございます。

一つの例としますと、例えば月額1万円台から利用していただけるような在庫とか見積もりとか請求書等のデジタルパッケージが作れるようなシステムを、市が購入して、それを皆様に使っていただきながら、ともに前に進んでいく。そういったことがもしできて、ロータリーの皆様方にそれを使っていただいて、モデル事業として広く公開をしていただくことができれば、地域全体に金が生まれる、とてもいいシステムが広げていけるんじゃないかと思っております。

続いて二つ目としては、人手不足の解決を業務再

設計から行っていければどうかと思っております。パートさん、シニアさん、あとは外国から来てくださっている方々が活躍できる設計に業務を変えていく。例えば、業務上使うソフトも今は素人でもシステムを組めるようなRPAというようなものですとか、エンジニアじゃなくても、取り組んでいけるようなものが普及してきています。そういったものを組み合わせて、例えば月10時間の自動化で利益率1%向上を狙う。そういった現場の無駄を取り除いて、採用に頼らない生産性の把握を作っていけたらと考えております。

域内連携で売り上げを作ろうということで、市内町内近隣の受発注のマッチングを常時利用して、空いてるキャパと緊急案件を即時に結びつける。そういうようなことを、共同受注、共同配送でコストを下げながらやっていければ燃料高にも耐えられる物流最適化を実証できるのではないかと考えています。

スモールDXの横展開で、成果は数字で測るとすれば、付加価値率の向上ですとか、製造サービスの労働生産性のアップ、デジタルシステムを導入してくださっている会社の数、自動化の時間、こういったものを指標にして、取り組んでいくというようなことが自分の考えてるスモールDXということでございます。

続いて柱のBになりますけれども、選ばれる館林を作るというようなことを考えました。観光と交流で選ばれる館林を作っていく。まず一つ目は、半日を一泊というようなフレーズで、つつじ・里沼・城下町歩きを地元・グルメ・酒蔵・工場見学と紐付けて、モデルコースとして提供していく。市内の宿泊、その後の周辺地域での温泉地利用等、周遊化して提供してはどうかと考えています。そして、ナイトタイム経済、夜の活性化というようなことでは、例えば、週末限定の夜市ですとか、ライトアップ、ガイドさん付きの街歩き、クラフト、音楽イベント等、こういったものを定例化して作っていければと考えています。空き店舗も顧客が増え、短期出店をしていただいて、夜の賑わいをつくるというようなことができればと思っています。

あとは先ほども申し上げましたが、暑い夏に対応するミストの改良ですとか、涼しいスポットのスタンプラリーとかをやっていくと、暑熱対策を乗りこなしながら観光に繋げるというようなこともできるかなと考えております。そういったものがありますと、企業の研修、教育旅行等に選んでいただけるかなと思っております。ここも宿泊者数の年20%アップですとか、地元消費の観光波及1~3%ですとか、考え出すといろいろな目標と楽しみが頭の中で出てきてしまいまして、夜に強い館林を目に見える形で成果がでていければなと思いました。

最後に三つ目の柱のCといたしまして、まちなか再生とスタートアップの育成ということも考えました。資産の再利用ということでいけば、例えば空き家・空き店舗、これを3年間リースとか、改善費の補助とか合わせて、1階は広く開かれた用途で商店に使っていただき、仕事場・住居、同じ店舗の家の中で、やってくれる人が入ってくれることで、人が歩いて楽しめる回廊を作っていければいいのではないかと考えました。

それと、グリーントランスフォーメーションDXを使った、再エネの設備、EV電気を使った自動車による物流ですとか、コストを減らして、コスト減を利益に加えていくというようなことを考えた次第でございます。まちなかの再生、色々なところで取り組んでいく余地があると思います。目標は、例えば空き店舗の活用が50件あるとか、創業をされる方、あるいは第2創業というような形で新しい業態に入る方々が60人くらい来てくれるなど、民の力でまちなかを再活性化していくことができるといいのではないかと考えいます。

今日は自分の考えてることを聞いていただいてる中で、ロータリーの皆様にいくつか具体的なお願いをさせていただくとすれば、まずはモデル企業になっていただく。勝手なお願いというか、提案ですけど、先ほど申し上げたグリーントランスフォーメーションですとか、省エネですとか、このように実施すると、このような成果があるということを町の皆様に見せていただく。

あとは人材の循環を作るということで、企業と企業の間で人事交流、研修交流等の人の派遣をお互いに実施し、短い時間でいろいろな技能を持った人材を育てていくことをしていただけないか。地域ファンドというような形で、新たな取り組みに出資等していただいて、その取り組みがうまくいくかどうかを審査・アドバイスとして、先輩経営者としてお伝えいただきながら、新しい人材を育てていく。

あとは観光商品の共同開発。工場見学・芸術体験・夜間イベントのスポンサー厳選等、稼げるコンテンツを一緒に作っていただければと思っております。

それと最後にとても大事なことですが、次世代教育投資ということで、群馬県の山本知事も認知能力の向上というような言葉で、教えられたことを覚えるだけではなくて、自分がどこに課題があるのかを見つけながらそれを自分の力で解決するという、若い世代へ育んでいこうというようなことを強く考えて取り組んでいます。高校・大学と共同して、企業の皆さんの現場の課題を若い学生の活力、発想を交えながら、共同で改革解決をしていく。それをやることによって若手を育てるということもできるし、現在の企業の皆様の課題を前進させていくこともできるのではないか。皆様には次世代教育投資というようなものをお願いできればと考えております。

経済は期待と連携で伸びていく。行政は制度データを整えるお手伝いをして、民間企業の皆様の行動力が関われば、館林地域はもっともっと稼げる素晴らしい場所になっていくと思います。

本日御出席の皆様と、すぐにでも一緒に動き出したいことがたくさんございます。市役所の中では、予算が限られているとか、人員が限られているとか、中ではいろいろな意見が出ていますが、一つでも多くのことを皆様と一緒にやっていきたいと思います。それによって地域の経済を発展させていき、サスティナブル、再生産可能な館林地域を一緒に作っていければと考えております。

本日、私がお伝えしたかったことは以上でございます。考えていること、こんなことを皆さんと一緒にやらせていただきたいという、今お話したことは私の本心ですが、実は頭の中で考えていることを、関連付けて、頭の中にあるものを文字にするのは自分だけでは大変でした。今、お手元にお配りしている資料になりますが、市役所においても AI を使って資料を作成しております。資料作成にあたり、AI に私は群馬県館林市の副市長です。地域社会の経済発展をテーマにしています。ロータリークラブの皆様に 15 分くらいのお話をさせていただく機会があります。どのようなことを話したらいいでしょうか？という問いを投げかけたら、40 秒で回答が出てきました。AI の回答が私の頭の中でこんなことできたらいいなと考えていることとほとんど一緒でした。皆様の会社、職場活動の場で人手不足とか、人材育成等、どのように実施していくか悩みは多いと思います。私が自分の言葉で話させていただいて、文字を見ただけと、皆様の受け止め方は違う印象を持ってくださったと思います。AI データもこれだけでは命が吹き込まれないと思います。自分の感覚と、こうなりたいという希望をここに加えていくことで、短い時間で自分の考えを形にしていくのに役に立つことが多いと思います。AI の回答として間違ったこともありますが、ヒントにして使っていくということで、これからの地域経済発展と、地域連携の強化、継続した発展に生かせることがたくさんあると思います。AI を実際に使ってみた感想として、ぜひ使ってみてはいかがと思います。

今日お伝えしたことは本心です。ご清聴いただきありがとうございました。

小池　和敏　S・A・A

＜本日のお食事＞

生姜焼き

＜　１１月のお食事予定　＞

第１例会　１１／　７　カツカレー
第２例会　１１／１４　栗ごはん
第３例会　１１／２２　桃林で夜間例会
第４例会　１１／２８　エビチリ

◆例会日　毎週金曜日　12：10 より
◆例会場　ニューミヤコホテル館林（館林市文化会館内）
館林市城町 3-1　TEL0276-50-1541
◆事務所　館林信用金庫本店内
館林市本町 1-6-32　TEL･FAX 72-8181
◆E:mail　tatebayashi.rc@cc9.ne.jp

第 2840 地区ガバナー　竹中　隆
会　　長　本島　克幸　　副会長　山本　　樹
幹　　事　藤島　　厚　　副幹事　中世　吉昭
会報　委員　森田信一郎　　斉藤　正人
発行責任者　本島　克幸　　編集責任者　森田信一郎